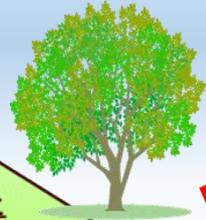


さ  
か  
し  
た

タイムズ

ときめき・かがやき・つながる さかした



第 221 号

## わくわく体験くらぶ in 坂下



7月25日(木)、中津川市子ども科学館の館長鎌田康孝を講師に迎え、坂下公民館で行われました。

ボランティアで参加してくれた坂下中学校の2人にも手伝ってもらい、『吹矢飛行機』『スーパーボールロケット』『くるくるレインボー』『スライム』を作りました。

翼の向きを変えたり吹き込む息を調節したり工夫して、参加者20人で『吹矢飛行機』が飛んだ距離を競いました。部門ごとの入賞者には、科学館館長より表彰状が手渡されました。【敬称略】

## 夏休みふれあい講座「めざそう福祉忍者」



7月29日(月)、坂下高校福祉棟を会場に、市内の小学生9人が高齢者疑似体験をしました。

専用の服を身に着けて、坂下高校の皆さんに介助されながら障害物歩行練習、手裏剣作り、入浴機械体験等を行いました。この福祉体験を通して、介護を受ける人の気持ちに寄り添う大切さを学びました。



## 与三郎まつり in 月の市 2024 が開催されました

8月11日(日・祝)、道の駅きりら坂下駐車場及びリバーフロント公園で、与三郎まつり in 月の市 2024(主催 与三郎まつり in 月の市実行委員会 委員長 犬塚隆春・鎌田則之)が開催されました。

与三郎まつりは、昨年に引き続き開催され、大型トラックの荷台を利用して設けられたステージでは、多彩なステージイベントが行われ、お祭りを盛り上げていました。

また、リバーフロント公園では、『子どもの遊び場』として、レクリエーションコーナーとお店屋さんコーナーが設置され、子ども達が楽しんでいました。



同日、やさか月の市も開催され、キッチンカーなど20店舗を超える飲食販売、マルシェによる雑貨等の販売が行われました。

お祭りの終盤には大抽選会が行われ、地元企業の皆様から多くの豪華賞品が提供され、当選者に手渡されました。



最後には、『盆踊り』を楽しみ、大盛況のうちにフィナーレを迎えました。

また、消防車両や救急車が展示され、乗車体験の他消防服の着体験など、記念撮影を行いました。

当日は、好天にも恵まれ、約3,000人の来場者があり大盛況でした。【敬称略】

# 図書室まつり開催



7月31日(水)、『夏休み!絵本の世界を楽しもう』をテーマに、坂下公民館多目的ホールで図書室まつりが行われ、子どもとその保護者、14人が参加しました。坂下高校の生徒さんには、ボランティアで参加していただき、準備・片付け、読み聞かせ、工作の補助など、積極的に活動していただきました。ホール内に、いろんな絵本の展示コーナーをつくり、例年より多く読み聞かせができました。工作の時間には、切り紙を使った花火をつくり、個性豊かな花火ができあがりました。

## かわいい壁面飾りをいただきました

坂下高校地域探求科保育コース2年生の皆さんに、坂下公民館のきつずコーナーの壁面飾りを作っていただきました。7月は七夕、8月は花火と、季節感のある動物のキャラクターが、立体的に、かわいく仕上がっています。

9月の飾りは3年生が制作します。ぜひ見に来てください。



## 夏休みやさか合同図書イベント開催



夏休みのやさか合同図書イベント『やさか図書室の達人になろう!』を開催しました。それぞれの図書室で3館の本を借りるシールラリー『やさかの本、大集合!』と、8月9日(金)には3館の図書室をバスで巡って見学・仕事体験をする『バスツアー』を行いました。ツアーには、12人が参加しました。

## 簡易トイレ作り 講座を行いました!

7月28日(日)、坂下女性防火クラブで、2年目のクラブ員を講師に、簡易トイレ作りの講座を開催しました。

ダンボールとゴミ袋、ガムテープがあれば簡単にできる簡易トイレに、クラブ員だけでなく参加して下さった関係機関の皆さんにも喜んでいただくことができました。



## 花の湖そばの花まつり2024 in 月の市 今年もく花の湖自然公園で開催!

開催日時: 9月15日(日)・16日(月・祝) 10時~15時

場所: 花の湖自然公園

真っ白なそば畑が広がるなか、フォト・絵手紙コンテストほか各種イベント、飲食ブース、産直コーナーなど、企画盛りだくさん!



## 熱気球体験 小学生の搭乗者募集!

やさか地域の小学生を先着100名(1日50名)限定で、熱気球を無料で体験していただけます。受付で小学校名をお伝えください。

受付時間: 7時~

搭乗時間: 7時30分~ ※天候により中止の場合があります。

問い合わせ:

やさか観光協会(月の市実行員会)

☎75-4444

✿そばの花畑自由観賞週間✿

9月17日(火)~9月22日(日)

## 区長会通信

### ①令和6年度 やさか地区 区長会合同研修会

7月12日(金)、5年ぶりにやさか地区合同研修会を開催しました。この研修は、やさか地区における重要課題について見識を深めるとともに、各地区の取り組みについて交流を図ることを目的として開催され、各地区のまちづくり協議会役員にも参加いただきました。研修内容は、『やさか地域における災害対応力の強化』をテーマに行われました。

【第1部 講演会及び発表会(3地区の代表)】

坂下地区代表で古谷区長会長が自主防災力向上の取り組みとして、消防団員確保についての発表をしました。

【第2部 見学会】坂下診療所免震構造と阿寺断層を見学しました。

【第3部 懇親会】市長、県議、市議、副市長をお招きし、実りある研修ができました。

今後とも、やさか地区が一丸となって、防災意識向上活動に役立てていきたいと思いをします。



【第1部 講演会】

### ②きりら坂下を拠点とした坂下地区の活性化に取り組んでいます

坂下は過疎地域に指定されていますが、多くの住民を巻き込み、賑わい創出を目指しています。地域の皆さん、ご理解、ご協力をお願いします。

★区長会の主なイベント協力

花の湖音楽フェス2024 in 月の市 花の湖広場 4月14日(日)〈開催済み〉

与三郎まつり in 月の市2024 きりら坂下 8月11日(日・祝)〈開催済み〉

花の湖そばの花まつり in 月の市2024 花の湖自然公園 9月15日(日)~16日(月・祝)

# 郷土文化財紹介

## ＜用水物語5 高部用水＞

高部用水の元は、字上握の人達が慶長の末頃までには切り開いた黒岩用水とされます。昭和38年版町史によると大門あたりで川上川から取水し、字シラカバを経て字上握に至る大変長い水路です。取水量は多くあるが、川上川河岸段丘崖に設けられた水路ですので赤田、矢淵と通水するうちに水漏れや崩落が繰り返されたのではないのでしょうか。また、川上川からの取水装置は雨で増水するたびに流失したと思われます。上握の数戸の人達でこのトラブルの多い水路を維持するのは難儀なことであったとことでしょう。



←高部用水取水口辺り。急峻な河岸段丘崖を下りた所です。高部の人達でよく管理されています。

タキバ用水と黒岩用水の交換は元和（1615～1623年）頃のことと思われます。苗木2代藩主秀友（1620～1642年）の開発高は1500石余で坂下村でも200石余の開発高になっています。高部集落の大勢で黒岩用水を手直しし管理すれば水量は飛躍的に増え、高部集落内に水路を張り巡らし排水路を設ければ、水を手に入れることだけでなく沼田の乾田化へも効用があったと思われます。2代藩主秀友も田畑開発に力を入れていたので、高部や上握集落での開発高増は歓迎されたと推測できます。



←ここで水を2つに分けている。写真右の水路は直進し塔様下を経て握境へと向かう。左の水路は右の水路をくぐって高部東南部の田に水を配っている。

## 郷土文化財保存会会員

はやかわ ひでお  
早川 英雄



←塔様辺りの水路。高所から水を落とす山際の田を潤していく。排水はシヤゴジ谷へ。



←字シラカバで分かれたもう一つの水路。新しい道路に沿って走り、左右の田へ水を配って行く。左へ配られた水は、更に分かれ順に中央線の方向へ。右側に配られた水は観音堂の辺りを潤し、シヤゴジ谷へ導かれる高部底部の排水路にはいつてゆく。

高部用水維持の難儀は、その後も続いたようです。弘化4年（1847年）下組庄屋から苗木藩御普請所へ願い出た中に、数カ所の水落し場枠の修理、矢淵での石詰め、底さらえの記録があります。さらに安政4年（1857年）大洪水で崖崩れがあり水路はズタズタとなり、藩へ普請願をし付知村の片田半左衛門という人が派遣され隧道を作ったと町史に記録されています。さらに明治37年の水害でも被害を受け、昭和7年には島橋、門田橋が流される大水害があり隧道が露出し大修理をして昭和8年に完成したとあります。昭和14年高部耕地整理組合が設けられ、その後も改修工事が為されてゆきます。



←片田半左衛門により付け替えられた隧道出口。すぐ右脇の川上川に洗い流されないよう川上川段丘崖から遠ざかるように隧道を左奥へ向けて掘っている。隧道口上部に無尽蔵と刻まれている。



9月15日

毎月第3日曜日は「家庭の日」 中津川市青少年健全育成推進市民会議

いざというとき だいじょうぶ

【1日は防災の日】

**坂下高校**  
賢・剛・優

**フィールドワーク**

7月10日(水)、地域探究科2年生と3年生が「総合的な探究の時間」でゼミごとに取り組んでいるテーマに即した場所(現地)を実際に訪れるフィールドワークを行いました。中津川環境センターや大蔵木工所、馬籠ふるさと学校、椈の湖キャンプ場等、中津川市内のいろいろな施設、事業所に出かけ、そこでの見学や、関係者へのインタビュー、また、講義を受講するなどして、現場でしか得られない情報やデータを収集し、フィールドワークの意義、手法を学びました。この体験を活かして、地域の課題をテーマに、その解決方法を探っていく、本校の探究活動に役立てたいと思います。



動に役立てたいと思います。

**坂下中学校**  
超升先輩

**命を守る訓練**

7月17日(水)、中津川警察署の方を講師にお迎えし、命を守る訓練を実施しました。「不審者対応」を目的として、バリケードを教室に作ったり、学校職員がさすまた使用時のポイントを学んだりしました。視聴覚室に避難、整列後は、自分の命は自分で守るために、犯人から「距離をとる」ことや「逃げる」こと、「身を守る」ことについて、具体的に話をさせていただきました。日頃から、自分事として想定しておくこと、日常生活の中においても、何をどうするのかを考え行動することが大切だと感じました。とても有意義な訓練になりました。



**坂下小学校**  
ひとりだち

**連れ去り防止教室**



7月16日(火)、岐阜県警察本部より連れ去りによる被害を未然に防ぐための出張授業を行っている専門チーム「たんぼぼ班」の先生方をお招きして、連れ去り防止教室を行いました。連れ去り事件が起こりそうなときに、どのような行動をとったらいいのかを、場面を想定した寸劇や、「だるまさんがころんだ」「おにごっこ」など子供達でも行動の仕方が連想しやすいキーワードを使って分かりやすく教えていただきました。演習の場面では、児童の代表の子が犯人(役)との距離をとって、防犯ブザーを使い、教わったことを活かして見事に逃げることができました。どの子も真剣な表情で話を聞き、自分の身を守るために大切なことを学ぶことができました。

**やさかこども園**  
かがやく瞳

**夏まつり**

7月13日(土)、保護者会主催の夏まつりが行われました。保護者の皆さんが、子ども達が楽しめるように4月から準備をはじめ、夏まつりが近くなると何度も園に足を運んで用意して下さいました。当日は段ボール迷路や魚釣り、ボールすくいや手形アート、フォトスポットやストラックアウト等、たくさんのコーナーがあり、子ども達は目をキラキラさせながら、家族と一緒に嬉しそうに過ごしていました。子ども達は、またひとつ、夏の思い出が増えました。



《9月の主な行事》

日曜日	行事名	時間	場所
8日	クリーンキャンペーン		
9月	いきいき元気教室	13:30~14:30	坂下公民館
15日	椈の湖そばの花まつり 2024 in 月の市【16月(祝)まで】	10:00~15:00	椈の湖自然公園
18水	行政・人権相談	13:00~15:00	坂下総合事務所第2庁舎
20金	おはなしの会	10:00~11:00	坂下公民館
27金	定例区長会	13:30~	坂下総合事務所第2庁舎
30月	やさか地区農業委員会	9:00~	坂下総合事務所
	農地相談	9:30~	

ごみの収集日

燃えるごみ	毎週月・木曜日	燃えないごみ	9月4日(水)
資源・硬質ごみ	9月11日(水)	大型ごみ	9月13日(金)
有害ごみ	9月の収集はありません。		

人口と世帯数(令和6年8月1日現在)

人口	3,990人(前月比 7人減)
	男1,943人、女2,047人
世帯数	1,637世帯(前月比 5世帯減)

編集・発行

中津川市 坂下総合事務所

電話	0573-75-2111
FAX	0573-75-4704
Mail	sakashita-office@city.nakatsugawa.lg.jp

**文化祭出展者募集**

【2024文化祭】開催予定  
11月3日(日)~6日(水)  
一般の方からも募集しています。  
どうぞみなさんご参加ください。  
応募期間 9月末日 まで  
申込・問合せ:坂下文化協会  
(坂下公民館内 TEL75-3115  
平日9時~17時)

**慶弔のお知らせ**

7月11日から8月10日の  
坂下総合事務所への届出分  
●ご逝去 (敬称略)

やまうち いっぺい (92歳) 上野

よこやま ふじこ (93歳) 矢淵

よしむら れいこ (83歳) 大門

そが とみお (76歳) 上鐘一